

アメリカン・エクスプレス と JCBが共同で地元のお店を活性化 2年目の「SHOP LOCAL（ショッピングローカル）[®]」が全国展開へ 地元のお店で購入して、中小ビジネスや地域コミュニティ活性化を後押ししよう ～9月6日(木)から参加加盟店の募集開始～

アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc.（本社：東京都杉並区、日本社長：清原正治、以下、アメリカン・エクスプレス）と株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：浜川一郎、以下、JCB）は、全国の地元のお店を応援し、地域コミュニティの活性化を後押しする取り組み「SHOP LOCAL（ショッピングローカル）[®]」を、本年、共同で全国展開します。

昨年はアメリカン・エクスプレスの日本創業100周年を記念し、創業の地である横浜において、初のSHOP LOCALを展開しました。2年目となる本年は、JCBと連携することでさらにパワーアップし、地域コミュニティ活性化の取り組みを日本全国に広がっていきます。

アメリカン・エクスプレスとJCBは、加盟店業務提携により、カード会員にカードを便利にお使いいただけるよう加盟店ネットワークを拡大しています。今回は両社が共同で地元のお店への送客支援を行い、地域コミュニティの活性化や地方創生の支援を行うとともに、日本国内のキャッシュレス推進にも寄与していく考えです。

アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc 日本社長の清原正治は、次のようにコメントしています。「本年はJCBにご参加いただき、この取り組みを全国展開できること、大変うれしく思います。この取り組みをきっかけに、少しでも多くのお客さまが地元のお店を訪れ、地元ならではのショッピング体験の素晴らしさを広めてくださることを期待します。また今後、企業、加盟店、行政、NPOなどが互いの強みを持って連携し、地域コミュニティ活性化に向けた大きなコレクティブ・アクションとなっていくことを願っています。」

株式会社ジェーシービー代表取締役社長の浜川一郎は、次のようにコメントしております。「アメリカン・エクスプレスが昨年からは日本で展開する本取り組みに参画できることを大変うれしく思います。日本においてキャッシュレス化が大きな流れとなる中で、本取り組みが地域の消費喚起と経済活性化に少しでもつながることを願っています。」

本日9月6日（木）より、SHOP LOCAL参加加盟店の募集を開始します。さらに、クラウド・ファンディングのReadyforにて地域活性化や地方創生のためのプロジェクトを応援するマッチングファンドの創設や、昭文社の人気旅行誌「ことりっぷ」の編集部とタイアップした地元のお店紹介小冊子の制作など、さまざまな活動を通じて多面的に地域や地元のお店の活性化を支援します。

「SHOP LOCAL[®]」ロゴ

コレクティブ・アクション イメージ

SHOP LOCAL プロモーションプログラム

<加盟店参加申込期間> 9月6日（木）～10月19日（金）

<キャンペーン期間> 11月16日（金）～12月25日（火）

アメリカン・エクスプレスとJCBのカードを取り扱う加盟店さまへの送客プログラムです。上記参加申込期間にSHOP LOCALのウェブサイトから申し込みいただき、参加基準を満たした加盟店は以下のプロモーションプログラムに無料で参加できます。

- ①プロモーションキット：SHOP LOCALプロモーションキットの提供
- ②カード会員向け特典：アメリカン・エクスプレスとJCBカード会員向けの特典としてキャンペーン期間中1000円以上を両社カードもしくはQUICPayでお支払いただくと、特製トートバックのプレゼントと、最高5万円相当の旅行クーポンなどが500名さまに抽選で当たるプロモーションに参加
- ③加盟店向け特典：SHOP LOCALグッズなどで店のデコレーションの写真を事務局まで送ると抽選で国内旅行券2万円相当を100名さまに贈呈

本プログラムの詳細の確認ならびに参加申し込みは以下のウェブサイトから行えます。

<申し込み用ウェブサイトURL: amex.jp/shoplocal >

SHOP LOCAL X Readyfor クラウドファンディング

SHOP LOCAL の趣旨に沿い「地元・地域を楽しく元気に」、「地元・地域のお店を活性化」、「地元・地域の名物を発掘・盛り上げる」、「地方・地域の環境改善」というテーマでプロジェクトを9月6日（木）から9月30日（日）まで募集。審査のうえ最大10件まで受け付けます。その後、一般に支援金をReadyforのクラウドファンディングの仕組みで募集し、集まった支援金の割合に応じて、アメリカン・エクスプレスとJCBの特別マッチングファンド（500万円）を割り当て支援します。

「ことりっぷ」タイアップ企画

（株）昭文社が発行する人気旅行ガイドブックシリーズ「ことりっぷ」とタイアップし、アメリカン・エクスプレスとJCBのカードが使える地元のお店を紹介する特別な小冊子を制作しました。（札幌、東京、名古屋、大阪、福岡、横浜/神戸合冊版の計6バージョン）こちらを全国の複数の空港などで、アメリカン・エクスプレスのカード会員募集デスクにて随時無料配布する予定です。

<JCBについて>

日本で唯一の国際カードブランドを運営する企業として、1961年に設立し、JCBカードを利用できる加盟店ネットワークを展開するとともに、アジアを中心に国内外のパートナー企業とJCBカードの発行を拡大しています。また、総合決済サービス企業の実現を目指し、お客様やパートナー企業（の皆様）の期待にお応えする様々な事業を展開しています。国内外24の国と地域で発行し、約11,000万の方にJCBカードをご利用いただいています。（2018年3月末現在）

<アメリカン・エクスプレスについて>

1850年（嘉永3年）米国ニューヨーク州にて創立したグローバル・サービス・カンパニーです。多様な商品・サービスを通し個人顧客には「特別な体験」をお届けし、また優れたデータ分析や経費削減ツールを用い、幅広い法人顧客のビジネス成長を支援しています。日本では、1917年（大正6年）に横浜に支店を開設し、世界に広がる独自の加盟店ネットワークと、世界140カ国以上のトラベル・サービス拠点を通じ、最高品質のサービスを提供し続けています。また、アメリカン・エクスプレスのカードは、JCBとの提携により、従来からのホテル、レストランや小売店などに加え、公共料金からスーパーマーケット、ドラッグストアなど日々の生活で使えるお店が拡大しています。

◆米国発「SHOP SMALL®」とは

「SHOP LOCAL®」は、2010年にアメリカン・エクスプレスが米国で始めた「SHOP SMALL®」の日本版です。「SHOP SMALL®」は、加盟店、行政、NPO、企業が連携し、中小ビジネスを支援し地域コミュニティ活性化を促す取り組みです。米国では、感謝祭（11月第4木曜日）の翌日ブラックフライデー、翌月曜日サイバーマンデーの間にあたる土曜日を「スモールビジネスサタデー」と定め、この日に地元の個人店で買い物をするを呼び掛ける運動として始まりました。現在までに、カナダ、英国、オーストラリアにも広がり、大統領や州知事も参加するなど、各国で社会的な運動として定着しています。2016年米国では「スモールビジネスサタデー」の1日に154億ドルが個人店で消費されています。

※「SHOP SMALL®」と「SHOP LOCAL®」はアメリカン・エクスプレスの登録商標です。